

チンパンジー
(*Pan troglodytes*)



ボノボ
(*Pan paniscus*)



ゴリラ
(*Gorilla gorilla*)



オランウータン
(*Pongo sp.*)



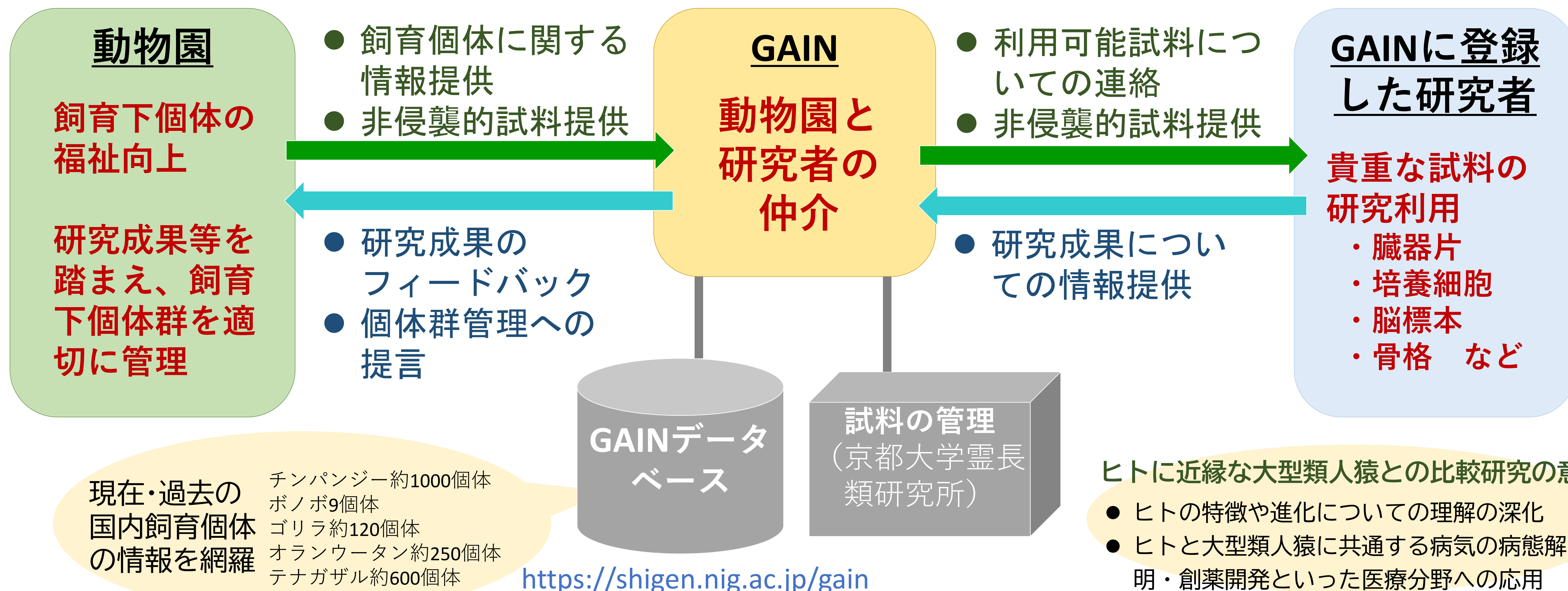
テナガザル
(Family Hylobatidae)



大型類人猿は全種とも絶滅危惧種

国内の飼育施設にいる個体も日本の貴重な生物資源であるが、その取扱いには格段の配慮が必要。

- ➡
- 国内でくらす大型類人猿の個体情報を集約
 - 大型類人猿の遺体の、非侵襲的試料としての研究利用をサポート



GAINホームページ

<http://www.shigen.nig.ac.jp/gain>

「どこに」「どういった」大型類人猿 がいるのかといった情報が、誰でも 簡単に手に入るウェブサイトです。

(公社)日本動物園水族館協会より、チンパンジー、ゴリラ、オランウータン、テナガザル類の国内血統登録書の提供を受け、全国の飼育施設を訪問し、そこで得た情報をもとに、データベースおよびウェブサイトの構築をおこなっています。

個体のページ

- ・ 個体の基本情報
- ・ 顔写真、特徴・性格、経歴、アルバムなど

▼家系図の表示例



▼ゲノムDB性格比較



・ 外部形態計測結果
・ 染色体画像
など、公開する個体情報を
順次拡充しています。
(性格比較、形態計測、染色体に
ついては京都大学霊長類研究所
の14個体分から開始)

国際的な情報提供

- ・ コンテンツの英語化
- ・ ゴリラ・オランウータン等の国際血統登録番号の付加
- ・ アメリカとの連携

種ごとの情報

- ・ 分布図・家系図・個体簿
- ・ 血統登録個体名を閲覧可
- ・ 小型類人猿(テナガザル)の情報も充実

施設のページ

- ・ 各施設で現在飼育されている個体名、施設情報を表示
- ・ 「過去の飼育個体も含めて表示」をクリックすると、死亡個体や他施設へ移動した個体も一覧上にて閲覧可能

京都大学霊長類研究所のチンパンジー(一覧)

施設名: 京都大学霊長類研究所 [再表示]

現在の飼育個体一覧

京都大学霊長類研究所ではチンパンジー13個体が生活しています。

※表のタイトルをクリックすることにより、各項目でソートすることができます。
※施設名の略称をクリックすると家系図が閲覧できます。
※C=チンパンジー、B=ボノボ、G=ゴリラ、O=オランウータン、H=テナガザル

種類	GAIN識別番号	名前	種・亜種	性別	誕生日	死
C	0095	ベンデンサー	H	♀	1977.02.02	
C	0274	マリ	V	♀	1976?	
C	0434	アイ	V	♀	1976?	
C	0435	アキラ	V	♂	1976?	
C	0437	ゴン	V	♂	1966?	
C	0440	パン	V	♀	1983.12.07	
C	0608	アユム	V	♂	2000.04.24	
C	0609	クレオ	V	♀	2000.06.19	
C	0611	パピル	V	♀	2000.08.09	

新着情報

- ・ 出産、死亡、移動の情報を常時収集
- ・ 類人猿に関するニュースを掲載
- ・ 飼育施設との連携

研究者の方へ

- ・ 研究者登録方法、研究者登録フォーム
- ・ 成果報告や引用について
- ・ 登録研究者一覧
- ・ 個体由来資料配付(貸与)情報
- ・ 「**共同利用・共同研究拠点制度**」へのリンク

GAIN

大型類人猿情報ネットワーク
Great Ape Information Network

GAINとは、日本にすむヒト上科(チンパンジー、ボノボ、ゴリラ、オランウータン、テナガザル)に関する情報ネットワークです。

Japanese | English

飼育施設日本列島分布図

地図 航空写真

施設をマップ上から選択

マップ詳細画面へ

検索する

チンパンジー 48施設 306個体 家系図 全個体リスト

ボノボ 1施設 6個体 家系図 全個体リスト

ゴリラ 6施設 20個体 家系図 全個体リスト

オランウータン 19施設 46個体 家系図 全個体リスト

テナガザル 43施設 172個体 家系図 全個体リスト

個体名を入力してください 検索

▶ 詳細検索 ▶ 施設一覧

論文刊行

Kristin Havercamp, Koshiro Watanuki, Masaki Tomonaga, Tetsuro Matsuzawa, Satoshi Hirata(2019) Longevity and mortality of captive chimpanzees in Japan from 1921 to 2018
Primates
<https://doi.org/10.1007/s10329-019-00755-8>

Shoji Tatsumoto, Yasuhiro Go, Kentaro Fukuta, Hideki Noguchi, Takashi Hayakawa, Masaki Tomonaga, Hirohisa Hirai, Tetsuro Matsuzawa, Kiyokazu Agata & Asao Fujiyama(2017) Direct estimation of de novo mutation rates in a chimpanzee parent-offspring trio by ultra-deep whole genome sequencing.
Scientific Reports, 7, 13561.

Matsuo T, Morita F, Tani D, Nakamura H, Higurashi Y, Ohgi J, Luziga C, Wada N(2019) Anatomical variation of habitat-related changes in scapular morphology
Anatomia Histologia Embryologia, 48(3):218-227
<https://doi.org/10.1111/ahel.12426>

Nami Arakawa, Daisuke Utsumi, Kenzo Takahashi, Akiko Matsumoto-Oda, Atunga Nyachieo, Daniel Chai, Ngalla Jillani, Hiroo Imai, Yoko Satta, Yohey Terai(2019) Expression changes of structural protein genes may be related to adaptive skin characteristics specific to humans
Genome Biology and Evolution, 11(3): 613-628

Sakai T, Hata J, Ohta H, Shintaku Y, Kimura N, Ogawa Y, Sogabe K, Mori S, Okano HJ, Hamada Y, Shibata S, Okano H, Oishi K(2018) The Japan Monkey Centre Primates Brain Imaging Repository for comparative neuroscience: an archive of digital records including records for endangered species
Primates, 59(6): 553-570

研究者の方へ

▶ 飼育施設の方へ

▶ GAINについて

▶ 関連リンク

▶ 類人猿に関する本

AZAチンパンジー飼育マニュアル(日本語訳版)のダウンロード

CHIMPcare デジタル形態博物館 京都大学霊長類ゲノムDB

※日本の動物園等で飼育されている霊長類の種数は102種類です。(2015年3月31日時点、GAIN調べ。種間雑種その他の分類不明なものは除く。)

※皆さまからの情報(写真・資料など)をお待ちしています。データベース構築中のため、実際の個体数と異なることがあります。

NBRP

NationalBioResource Project

Copyright © 2009 NBRP-GAIN. All rights reserved.
このサイトで掲載されているすべての画像、掲載内容の無断使用・転載・複製・引用を禁じます。

admin

現在の飼育数と情報検索

- ・ リアルタイムの情報を表示

<表示形式>

- ・ 種別一覧、施設別一覧、個体一覧、家系図
- ・ 「現在の飼育個体」または「過去の個体も含めた全個体」が表示可能
- ・ 「施設一覧」からは、その施設の歴代の飼育個体すべてが表示
- ・ 現在は存在しない施設もできるだけ網羅

- ・ 目的の個体を選択すると、各個体のページへジャンプ
- ・ 個体名または**GAIN識別番号**でも目的の個体が検索可能
- ・ 「詳細検索」からは**生年月日**や**両親**、**性格**などからの検索も可能

検索してみましょう

例えば...

- ・ 個体名から検索(「ゴン」「タロウ」)
- ・ 各施設で飼育されている個体一覧から探す
- ・ 性格から検索(「リーダー」「おとなしい」)

個体情報等のさらなる充実

- AZAチンパンジー飼育マニュアル
アメリカの動物園水族館協会(AZA) 2010年発行のチンパンジー飼育マニュアル(日本語訳版、2013年完成)のダウンロード

- CHIMP care
アメリカのチンパンジーデータベースとの連携

- ゲノムデータベース(GCOE)

個体ごとの味覚・嗅覚・神経関連遺伝子などの公開



寄贈や貸与の
あった骨格標本の
撮像・公開

デジタル
形態博物館

(例) ニシゴリラ
血統登録番号0023

類人猿の非侵襲的な研究をサポート

飼育下の類人猿の死亡・出産・健康診断時に提供可能なサンプルが飼育施設よりご寄贈いただける場合があります。このような貴重な資源については、京都大学霊長類研究所「**共同利用・共同研究拠点制度**」のもとで配布をおこなっています。

各種臓器片、培養細胞、脳標本、骨格などのサンプルが霊長類研究所にて保管管理されています。サンプルの詳細については、所内対応者あるいはGAIN専属職員にお問い合わせください。

Various samples: organ slice, cultured cell, brain preparation, skeletal preparation etc. are in PRI. Please ask the host professor in PRI or GAIN research officer about the detail of samples.



共同利用・共同研究拠点
京都大学霊長類研究所
Primate Research Institute, Kyoto University



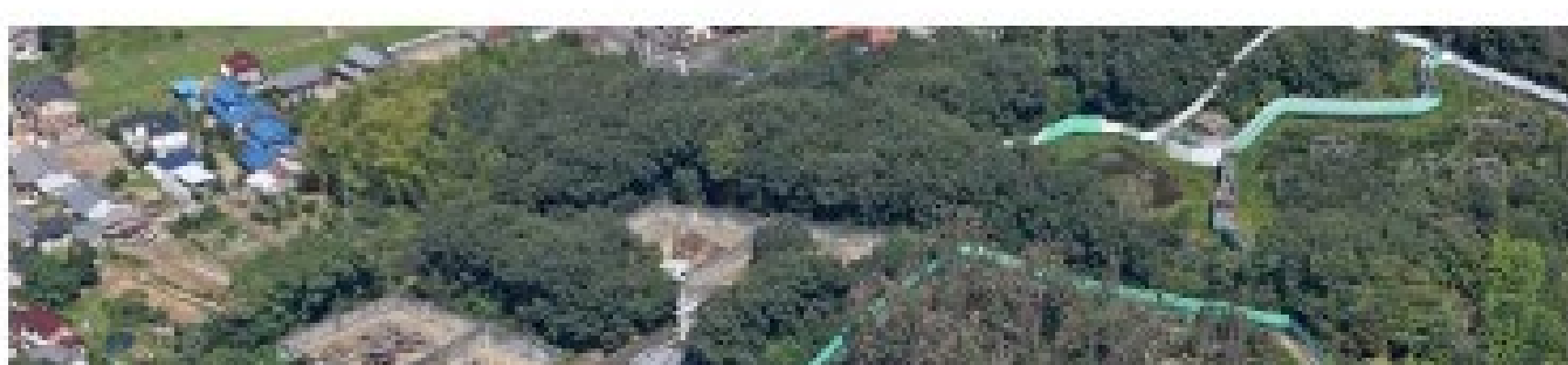
ホーム HOME | 課題募集 HOW TO APPLY | 宿泊施設 ACCOMMODATION | 成果・業績 RESULT | よくある質問 FAQ | 年報 ANNUAL



Cooperative Research Program

拠点概要 ABOUT

霊長類研究所は、霊長類の研究を行っている研究者、また霊長類の研究を希望する研究者を対象として、共同利用・共同研究の事業を実施しています。研究所が飼育しているサル、所有する試料や資料、設置している大型研



http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/sections/cooperative_research/index.html

類人猿の試料の利用には、**霊長類研究所共同利用・共同研究申請とGAIN研究者登録**の2つの手続きが必要です。

If you would like to use ape samples, **please apply for both of “Cooperative Research Program of PRI” and registration on GAIN.**

1. 共同利用・共同研究申請

Cooperative Research Program of PRI

※共同利用・共同研究申請の際には**所内対応者**の設定が必要です。事前に霊長類研究所内の教員にご相談ください。

Please consult with a host professor in PRI before application of cooperative research program.

- 霊長類研究所 共同利用・共同研究のページから申請書をダウンロードし記入 (http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/sections/cooperative_research/how-to-apply.html)

Please download the designated application form. (in English): http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/sections/cooperative_research/en/how-to-apply.html

- 申請用ウェブページ(Application Webpage, 日本語 & English <https://www.pri.kyoto-u.ac.jp/research/kyodo-riyo-upload/up.html>) より記入した申請書をアップロード

Please submit your application on the webpage using the link above.

2. GAIN研究者登録

Registration on GAIN

- GAIN研究者登録フォームに必要事項を記入。 (<https://shigen.nig.ac.jp/gain/GetResearcherDetail.do>)

Please fill out the registration form on the link above, referring to Attachment (next page).

※GAINに登録すると、GAINのホームページで指名、所属、研究テーマが公開されます。ご了承ください。（登録研究者情報ページ：<https://shigen.nig.ac.jp/gain/ResearcherList.do>）

The name, affiliation, research theme of registered researcher are put on the GAIN homepage (the link above, Japanese site only).

※臓器片等の試料については、国内動物園で類人猿個体が死亡・試料が霊長類研究所に搬入された際に速報連絡を配信します（希望者のみ）。

You can receive flash report via e-mail when an ape individual in the zoo die and samples (organ slices etc.) are arrived at PRI, if you wish.

試料の第三者への譲渡は禁止です。

Researchers are not allowed to transfer the samples to a third party.

GAINを通して入手された試料を用いた研究の成果を発表される際は、謝辞に“National BioResource Project: Information Center: GAIN”と記載くださいますようお願い申し上げます。また、文章中で試料の情報を詳細に記載される場合は、4桁のGAIN識別番号(GAIN# ****)を併記ください。

When you publish your research with usage of ape samples obtained via GAIN, please write “National BioResource Project: Information Center: GAIN” in your paper. Please describe GAIN No. with the information of each individual.